

なんたん 社協だより

第54号
2022. 10



ほほえみ八木通所介護事業所 敬老会の様子・大正琴の演奏にうっとり…

- 園部町・日吉町ボランティア連絡協議会からお知らせ／
会費（ふくしまライ共創金）お礼／寄付預託…………… P.2
U50なんたん地域サミット（地域福祉ワークショップ）報告 … P.3
法人後見事業の活動がはじまりました／
ふだんのくらしをしあわせに～社会福祉協議会のご紹介……… P.4
赤い羽根共同募金／食からつながるプロジェクト～つむぎ米～… P.5
オレンジガーデニングプロジェクト…………… P.6

目次



南丹市社協マスコット
「ニヤンたん」

ボランティアイベント情報

事前申し込み不要、参加費無料、子どもから大人まで、どなたでもご参加できます。新型コロナウイルス感染症のまん延状況によっては、中止する場合もあります。ご了承ください。

日吉町ボランティア連絡協議会主催 公演会のお知らせ

日吉町ボランティア連絡協議会では、毎年楽しいイベントを開催しています。

イベントではボランティア同士の横のつながりが広がり、ボランティア活動を始めてみるきっかけになる公演会や交流会などの取り組みを計画しています。

今年度は、手話パフォーマンスkid「虹音レイン」さんのパフォーマンスや楽しい取り組みを予定しています。

日時 令和4年11月6日（日）13:00から **場所** 南丹市日吉生涯学習センター（遊youひよし）1階 ホール



手話パフォーマンスKid “虹音レイン”

虹音レインさんのパフォーマンスは全て手話を基本しながらも、それぞれが自分の思い描くイメージや想いを音楽に合わせて表現をされています。独自のパフォーマンスは子どもしさの中にも観る人の心を魅了する迫力があります。

現在、口丹聴覚障害者協会船井支部の講師から手話を学び、日本全国の手話パフォーマーや手話を学ぶ人々との交流も深めながら、手話を広める活動に取り組んでおられます。

詳しくは、社協 地域支援センター日吉担当 TEL 0771-72-0947



園部クリスマスボランティア体験のお知らせ♪

園部町ボランティア連絡協議会では、活動体験を通して、「ボランティア」について知つていただくきっかけ作りをしています。活動発表や体験ブースなど、子どもさんにも楽しんでいただける企画を考えています！ぜひ、ご家族・ご友人とお誘い合わせの上、お越しください。

日時 令和4年12月25日(日) 13:00~16:00(予定)

場所 南丹市園部文化会館「アスエルそのべ」3階



詳しくは、社協 地域支援センター園部担当 TEL 0771-62-4125

善意のご寄付ありがとうございました
令和4年6月1日～令和4年8月31日まで

老人福祉センター茶道サークル	様	15,000円	福祉のために
全京都建築労働組合船井支部	様	13,622円	福祉のために
全京都建築労働組合船井支部	様	4,470円	福祉のために
吉田一美	様	100,000円	亡父の供養に
田中 博	様	100,000円	福祉のために
廣瀬 強	様	30,000円	福祉のために
放課後子ども教室Dear My Kid 様		754円	福祉のために
京都山坊主	様	3,000円	福祉のために
匿名寄付	11件	276,000円	福祉のために
松本ヨネコ	様	米多数	福祉のために
匿名寄贈	1件		福祉のために

令和4年度社協会費（ふくしまライ共創金）納入のご協力ありがとうございました。



総額 6,461,500円
令和4年8月31日現在

ご協力いただきました会費（ふくしまライ共創金）は、地域福祉をはじめとする社会福祉事業の推進に有効に活用させていただきます。
今後ともよろしくお願いいたします。



開催しました！地域福祉計画・地域福祉活動計画策定ワークショップ

アンダー

「U50 なんなん地域サミット」!!

※U50…50歳以下



1日目
令和4年 6月 19日(日)
@南丹市日吉はーとびあ 農事研修室

2日目
令和4年 7月 3日(日)
@日吉生涯学習センター遊youひよし



目的…地域活動のきっかけ作り・活動者同士のつながりづくり
参加ターゲット…50歳以下で地域活動をやってみたいと思っている方



◀サミット案内動画
(募集は終了しています)

1日目 聞くジカン（地域活動についてのイメージの共有）

地域で活動をされている2団体から具体的な取り組みを紹介していただいた後、参加者同士で自己紹介や地域の好きなところなど、ワイワイ話し合いました。「なんでも参加したい」「面白そうと思った」「おとなりさんに誘われた」など参加のきっかけは様々！



▲さとやまさんかく様（南丹市日吉町）「子どもといっしょに里山あそび」



▲北山杉の里 中川様（京都市北区）「お茶を使ったビール造り」



▲当日の様子

2日目 まとめるジカン（地域活動実施に向けた作戦会議の体験）



▲やりたいコトは「子どもの遊び場づくり」「共働農園」「アートストリート」参加人数分以上のアイデアが出ました



▲「いいね！」と共感するジカン。「楽しいまちになりそう」「私もやりたい」「送迎します」よいと思ったコト、できるコトをフィードバック



▲一番「わくわく」する取り組みを選んで、具体的な内容や役割分担を話し合いました

自分たちのやりたい地域活動の発表から、「それいいね！」の視点でそれができるサポートのアイデアを出し、実現に向けて話し合いました。サミット終了後、なんと実際にプロジェクトが発足！ 参加された皆さんの意識の高さと行動力にビックリ!! 今後も地域のためにU50パワーを發揮していただきたいです。

みんなでつくる、誰もが安心して、つながりながら住み続けられるまち

第3期計画
基本理念

南丹市と南丹市社会福祉協議会では、第4期*地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定に向け連携して準備を進めています。※2023年～2027年の5か年

市民/団体アンケート・パブリックコメント、そして、今回のワークショップ等市民の皆さんのお意見を反映して策定を行っていきます。

今回参加されなかった皆さん、もしよければ「こんな地域活動やってみたい！」等、アイデアをどんどん社協までお寄せください！(U50かどうかはもちろん問いません！)

南丹市社会福祉協議会で 法人後見事業(成年後見制度)が始まりました!

～南丹市社会福祉協議会は、法人として成年後見職を受任しています～

令和4年7月、家庭裁判所から選任を受けて法人後見事務がスタートしました。

対象の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域の皆さんとともにサポートしていきます。

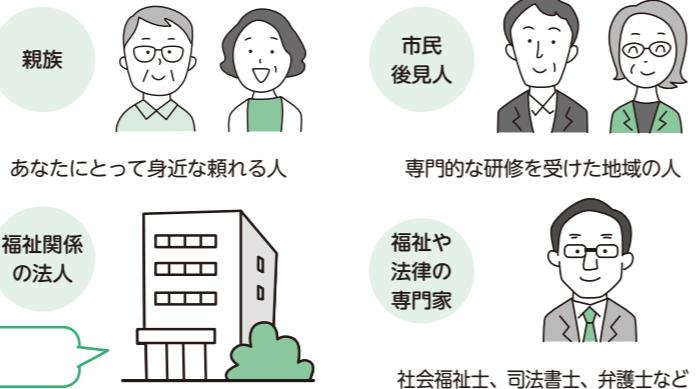
成年後見制度とは？

認知症、知的障がい、精神障がいなどによって、ひとりで決めることに不安や心配のある人が色々な契約や手続きをするときに成年後見人などがお手伝いする制度です。

社協の法人後見事業はここにあたります

成年後見制度に関するご相談はこちら：社協 生活相談センター TEL 0771-72-3020

成年後見人などになれるのは…



ふだんのくらしを しあわせに 社会福祉協議会のご紹介

第3回 デイサービス

ほほえみ八木 通所介護事業所(八木)

事業所の特色

集団機能訓練や、おひとりおひとりの状況や目標に合った個別機能訓練で身体機能の維持や機能アップを図ります。また広々とした浴槽で安全にゆったりと入浴していただけます。また、ご利用者・地域の方と一緒に季節に合わせた行事を楽しんで過ごしていただいている。



▲体操の時間



▲機能訓練



▲広々とした浴室

じぶんの町をよくするしくみ



赤い羽根共同募金



詳しくは

はねっと 南丹市



10月から赤い羽根共同募金運動が始まります。変化していく現代社会のなかで、公的なサービスだけでは対応しきれない問題の解決にむけて、必要な資金となる募金にご協力をいただいています。

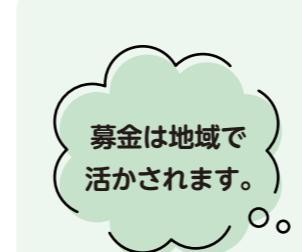
集まった募金の約7割は、南丹市内の福祉活動に使われています。残りの3割は都道府県域の広域的な活動や災害支援に使われます。

共同募金運動は、地域の人々が安心して暮らせるよう、地域の課題を解決していくための運動です。

◀ じぶんの町を良くする活動助成“中世木区”の移動支援



▲園部のサロン“にこにこクラブ”から楽しいティータイム



市内のボランティア活動やサロン活動への助成のほか、地域の皆さんのが主体的に取り組んでいる活動を公募し、区長会、民生児童委員協議会や市議会などの代表で構成された南丹市共同募金委員会の審査会を経て、それらの活動に助成しています。



ひとりひとりのやさしさが、じぶんの住む町を変えていきます。

報 告

食からつながるプロジェクト～つむぎ米～



食糧支援に使ってほしいと、寄贈いただいたお米の一部を「つむぎ米」と名付け、地域の方の協力を得ながら無料で配布しました。つむぎ米には、人と人との縁を紡ぎ、かけがえのない皆さまのくらしを紡げたらという願いを込めています。もしも、何かお困りごとがありましたら、ひとりで悩みを抱えずご相談ください。



社協では日頃より、相談に来られた方に、必要に応じて食品を無料で提供する支援(フードパンタリー)を行っています。常時、地域の皆さんから日持ちする食品の寄贈を受け付けていますので、どうぞご支援よろしくお願ひいたします。 お問い合わせ：社協 生活相談センター 0771-72-3020



↑
なんたん社協だより
ホームページ

なんたん

オレンジガーデニングプロジェクト



「認知症になっても 希望をもって 自分らしく暮らしあり続ける社会」を目指し、南丹市では昨年に引き続き、認知症啓発のシンボルカラーであるオレンジ色の花をたくさん咲かせよう！と、「なんたんオレンジガーデニングプロジェクト」に取り組んでいます。

この取り組みをきっかけに、少しでも多くの皆さんがあなたが認知症について考え、周囲の人と話したり、また認知症の方も一緒に取り組んでいくことで、誰もが認知症になっても暮らしやすいまちを、つ

くっていきたいと思っています。

今年は南丹市内の認知症の方々や施設のご利用者に、花の種の仕分けや袋のデザインをお願いしました。色を塗るのが得意な方、種を仕分けて袋に入れる細かい作業が得意な方、それぞれの力を活かして、取り組んでくださいました。

色とりどりの個性豊かな袋に入った花の種は、南丹市内の学校やお店などにお配りしたり、社会福祉協議会の窓口に来られた方々にお持ち帰りいただきました。

市民の
皆さんから
いただいた
写真

南丹市認知症地域支援推進員のFacebookには、認知症にまつわるエピソードとともに、オレンジ色の花の写真が、たくさん届いています。

皆さんも、オレンジ色の花を写真に撮ってお送りください。
(10/31までご応募受け付けています)

※ご応募いただきました写真は、社協だよりやFacebookなどで紹介します。



写真ご応募先

南丹市認知症
地域支援推進員
Facebook

お問い合わせ先：南丹地域包括支援センター TEL 0771-43-0551